

令和元年度 第6回霧島市中小零細企業振興会議（議事要旨）

開催日時	令和2年2月4日（火）13:30～	
開催場所	霧島市役所行政庁舎別館2-3会議室	
出席者	委員	今給黎 正己 委員、津田和 亨 委員、植山 吉将 委員、山田 まゆみ 委員、西重保 委員、酒匂 亮一 委員、佐々木 こずえ 委員、小池 建一郎 委員、小川 貴弘 委員、前田 義朗 委員、藤山 准一 委員、濱田 健 委員、中西 孝平 委員
	事務局	武田 商工観光部長、池田 商工振興課長、梶 主幹兼商工観光政策グループ長、飛松サブリーダー、山中 主任主事、宮之原 主事
<p><u>会次第</u></p> <p>1 開会</p> <p>2 報告</p> <p>（1）第5回霧島市中小零細企業振興会議</p> <p>（2）第2回提言書取り組み評価検討部会</p> <p>3 議事</p> <p>（1）提言書取り組みの評価</p> <p>（2）第2期会議まとめ</p> <p>4 その他</p> <p>（1）第3期会議予定</p> <p>5 商工観光部長あいさつ</p> <p>6 閉会</p>		
<p>1 開会</p> <p>2 報告</p> <p>（1）第5回霧島市中小零細企業振興会議</p> <p>新たな委員や事務局職員の紹介後、議事では、商工振興課関係の平成30年度事業実績及び令和元年度事業計画について事務局から報告。今年度の会議内容等として提言書の取組状況の評価検討を行うこと、そのための作業部会の開催を承認と部会員の選任を行った。</p> <p>（2）第2回提言書取り組み評価検討部会</p> <p>事前に事務局が提言内容に対する市及び関係機関の取組状況をまとめた資料をもとに、第5回会議における意見を踏まえ、取組状況等の記載内容の確認や追加等を行うとともに、各項目の評価案をまとめた。第6回会議の協議資料として示している。（部会長欠席のため事務局代理報告）</p> <p>3 議事</p> <p>（1）提言書取り組みの評価</p> <p><b>【要旨】</b></p> <p>前回会議後、部会を経て、最終評価案や意見（青文字）や実績（赤文字）が追加された資料に基づき、各分類における重点目標の最終評価の決定、意見の追加、修正を行った。</p>		

提言書 6 分類の最終評価と主な追加意見等

**(1) 魅力ある企業づくりへの支援（経営基盤、創業、承継）**

- 1 ①中小零細企業の経営改善及び経営基盤強化の促進
- ②中小零細企業の販路開拓及び拡大に対する支援の強化
- ③中小零細企業の事業の成長と持続的発展が可能な取組の促進

【重点目標に対する評価】

B やや取り組んでいる

【霧島市中小零細企業振興会議の市の取組みへの意見等】への修正や追加

・なし

【前回部会での協議意見等】

- ・霧島市中小零細企業持続化支援事業は、みなさまの提言を受けて始まった事業で大きな一歩であった。
- ・重点目標、基本方針に対する市の取組は前回会議で 2 グループともに、一定の評価をしていた。

【事務局からの補足等】

・なし

【委員からの意見等】

・なし

**(1) 魅力ある企業づくりへの支援（経営基盤、創業、承継）**

- 2 ④中小零細企業の経営革新、事業承継、新規創業及び第二創業の促進

【重点目標に対する評価】

B やや取り組んでいる

【霧島市中小零細企業振興会議の市の取組みへの意見等】への修正や追加

・なし

【前回部会での協議意見等】

- ・この分野では市単独でできることは狭いだろう。
- ・ワンストップではなかなか対応しづらい分野だと思う。
- ・市が関係機関と連携しているかどうかの評価の分かれ目になるのではないかと。

【事務局からの補足等】

- ・前回会議の「市報等を使って無料でオープンを知らせてはどうか」という意見から、商工振興課の創業支援センターに相談に来られた方にクーポン券の提供による店舗PRをされませんかと呼びかけを行っていこうと考えている。

【委員からの意見等】

- ・クーポン券の利用が増え、事業者の売上につなげるために、市報表紙に「クーポンついてます」の表記や県外からの方にも手にとってもらえる場所（空港など）に設置してはどうか。

## **（２）霧島の強み、ポテンシャルを活かした取組みへの支援**

- － 1 ⑤地産地消及び域内消費の推進
  - ⑥地域コミュニティと産業の活性化が一体となれるような取組の推進
  - ⑦観光及び農商工連携並びに六次産業化の推進

### **【重点目標に対する評価】**

**B やや取り組んでいる**

### **【霧島市中小零細企業振興会議の市の取組みへの意見等】への修正や追加**

- ・なし

### **【前回部会での協議意見等】**

- ・平成 30 年度で終わった新市場開拓支援事業は、販売を伴わないものだったので、利用実績が少なかったではないか。検討の余地があるではないか。
- ・霧島市はお茶や肉、温泉などのポテンシャルはある。どんどん情報発信してほしい。
- ・商工会議所、商工会、金融機関等で行っている販路開拓支援事業も市で広報支援してはどうか。
- ・取組みの余地がまだある。
- ・霧島ガストロノミー推進協議会や霧島商社の活動は資料で示された取組みを活発にさせているが、一般の人が知る機会がなかなかない。市も支援してそこをもう少し広報したらどうか。

### **【事務局からの補足等】**

- ・「霧島つつみ」商品が西郷どん村で販売されていないという意見については、令和元年 12 月からの新しい管理事業者へ働きかけていきたい。

### **【委員からの意見等】**

- ・霧島ガストロノミー推進協議会、「霧島つつみ」「食サミット」の取組みの紹介。
- ・「霧島つつみ」の取組みは一般の人が知る機会がなかなかない。市も支援してそこをもう少し広報したらどうか。
- ・幅広く情報発信していきながら、霧島ガストロノミー推進協議会の取組みが、地産地消、域内消費の推進、地域資源の活用に、大きく繋がっていくことを期待している。

## **（２）霧島の強み、ポテンシャルを活かした取組みへの支援**

- － 2 ⑧地域コミュニティと産業の活性化が一体となれるような取組の推進

### **【重点目標に対する評価】**

**C あまり取り組んでいない**

### **【霧島市中小零細企業振興会議の市の取組みへの意見等】への修正や追加**

- ・なし

**【前回部会での協議意見等】**

- ・この重点目標、基本方針の意見は前回の振興会議で出たこの意見に尽きるではないか。
- ・移動販売事業者等への支援という提言に対して、そういう方々を増やして買い物弱者対策を図ってほしいが、まだ取り組みが足りないではないか。

**【事務局からの補足等】**

- ・霧島市の取組状況の実績追加（移動販売車、まちなかりノベーション推進事業）

**【委員からの意見等】**

- ・観光客は鹿児島のもの、霧島の地場のものをすごく求めているのは確かである。霧島といえはのものを育てて欲しい。

**（3）霧島の産業を支える人材の確保・育成への支援**

**⑩人材の確保と育成に関する支援体制の整備**

**【重点目標に対する評価】**

**B やや取り組んでいる**

**【霧島市中小零細企業振興会議の市の取組みへの意見等】への修正や追加**

- ・（追加意見）希望する地元企業が参加できる企業説明会を開催してもらいたい。

**【前回部会での協議意見等】**

- ・広報誌の企業紹介、若者紹介の記事、このような予算の要らない事業を続けてもらえたら、企業のモチベーションが高まるのではないか。
- ・キャリア教育は早くから一生懸命取り組んでいる。
- ・奨学金返還免除型が始まったので、今後奨学金を借りる方々に市内企業を紹介してはどうか。

**【事務局からの補足等】**

- ・霧島市の取組状況の実績追加（条件付返還免除型奨学金、広報誌での企業紹介、誘致企業ガイドブック）

**【委員からの意見等】**

- ・「ミライ、ワク・WORK」を広報誌で見ているが、わかりやすくPRされていると感じている。引き続き、魅力のあるところをピックアップしていただきたい。
- ・大学生の就業動向、インターンシップの実情、学生の能力等の紹介。
- ・産学官金などの取り組みで学生等の県内就職に繋げてほしい。
- ・霧島はものすごいポテンシャルがあると思うので、ぜひ霧島市に良い人材が残るような取り組みをこの振興会議を通じてやっていただければありがたい。

**（4）振興会議を中心とした取組みの推進**

**⑪小零細企業活性化策の具現化のためのシステムづくり**

**⑫中小零細企業と大企業者との連携の促進**

**【重点目標に対する評価】**

**C あまり取り組めていない**

**【霧島市中小零細企業振興会議の市の取組みへの意見等】への修正や追加**

- ・(追加意見) 市内の中小企業の懇談会等の開催をしてほしい。
- ・(意見修正) 大企業内での中小零細企業の商品の販売促進に取り組んでほしい。

**【前回部会での協議意見等】**

- ・新規開業の方々がネットワークを構築する機会となる懇談会等があってもいいではないか。

**【事務局からの補足等】**

- ・販売場所を市へ提案したが進んでいないという意見については、相手方の意向を考慮しながら支援機関と連携し、実施を検討したい。

**【委員からの意見等】**

- ・大企業が地元企業から資材調達をするための機会となる交流会等があってもよいのではないか。
- ・広報の周知や情報収集など全国組織の金融機関をうまく活用いただくことはできる。
- ・鹿児島相互信用金庫・鹿児島国際大学産学連携事業「3日間社長のカバン持ち体験」」の紹介。

(2) 第2期会議まとめ

**【要旨】**

第2期の会議開催実績、委員や部会名簿を記載した報告書の鑑に「提言に対する評価資料」と「人材確保に関する検討資料」を添付し市に提出する。

**【主な委員意見等】**

特になし

4 その他

(1) 第3期会議予定

令和2年度からの第3期では、令和3年度までの2年間にかけて各年度、会議3回、必要に応じて専門部会を3～4回程度で開催したい。

振興会議では、各年度の事業成果等による評価、提言内容への取組評価、部会では、各作業部会、市施策の評価や新たな市施策の提案等、特に協議を要する場合を想定している。委員については、会議運営規則のとおり各分野の方々から15名以内の委員を委嘱したいと考えている。

《委員からの質問や要望等なし》

5 商工観光部長あいさつ

任期2年の第2期2年目を終えることとなる。委員として参加いただき感謝する。市

の中小零細企業の持続的発展、そして地域経済の活性化のために今後とも様々な面で引き続きご協力をいただきたい。

6 閉会